

中国経済セミナー第1弾：日米中関係

日米中関係と中国ビジネスの真相

／2026年8月26日（水）15:00-17:30 対面開催／

中国経済は、不動産市場の低迷、投資と消費の回復力不足などから、経済成長率の低下が続いています。また、米中対立、日中関係悪化、レアアース輸出規制など、企業活動を取り巻く不確実性も高まっているため、将来リスクを考えて中国ビジネスの拡大には慎重であるべきだとの悲観論が強調されがちです。

しかし、多くの日本企業は現在も中国市場を引き続き重要市場と位置づけて積極姿勢を維持しています。それは**日本の報道が伝えていない中国経済の実態や日本企業のしたたかな対応力を把握している**からです。

本セミナーでは、キャノングローバル戦略研究所 研究主幹の瀬口 清之氏を講師にお招きし、中国現地の日系企業の生の声や中国経済の実態を踏まえながら、中国経済、日米中関係、対中投資環境の最新動向を多角的に読み解きます。 **中国市場のリアルな実態を知りたい！** みなさまにとって、必見の内容です。

講演内容

「日米中関係と中国ビジネスの真相」

～中国経済は減速傾向、それでも日米欧企業の『対中投資』は積極化～

講師：キャノングローバル戦略研究所 研究主幹 瀬口 清之 氏

講師

一般財団法人キャノングローバル戦略研究所 研究主幹。1982年日本銀行に入行。米国ランド研究所派遣、北京事務所長、国際局などを経て、2009年より現職。専門は中国経済、日米中関係、世界秩序形成。日中双方の政財界・研究機関に広範な人脈を持ち、米中両国の現地駐在経験、年間120日に及ぶ中国米国欧州出張を通じた現地実態調査、緻密なデータ分析に基づくリアルな中国情勢解説に定評がある。



開催概要

日 時：2026年8月26日（水）
15:00-17:30 ※受付14:40～
形 式：対面開催
会 場：東京商工会議所 5 階
カンファレンスルームRoom A3・4・5
(東京都千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル 5 階)
<https://www.tokyo-cci.or.jp/about/map/>
定 員：会場80名
講 師：キャノングローバル戦略研究所
研究主幹 瀬口 清之氏
対 象：商工会議所会員
日本アジア共同体文化協力機構会員

※上記非会員の方も、東京商工会議所ご入会で参加可能です。お気軽に下記担当までご連絡ください。

参加費：無料

主 催：日本・東京商工会議所

協 力：日本アジア共同体文化協力機構

お申込はこちら

<https://forms.gle/HAieuzfnG5VvbFdM7>



締切：8月18日（火）

※必要事項のご入力・送信後、貴メールアドレス宛てに確認メール（自動返信）が届きます。同メールが届かない場合は弊所が申込情報を受信できていない可能性がありますので、お早めにご連絡ください。

＜次回セミナー情報＞

「中国経済セミナー第2弾：日中印関係」

日時：2026年10月7日（水）15:00-17:00

形式：対面開催

場所：東京商工会議所 5 階 Room A3・4・5

内容：「巨大インド市場をめぐる日中企業の最新動向」（予定）

講師：日中投資促進機構 岡豊樹 代表理事・事務局長

＜お問合せ先＞

日本・東京商工会議所 国際部 中国担当：梅田・矢野・松岡

TEL：03-3283-7647 / Email：kokusai@tokyo-cci.or.jp